

総合的な学習の時間学習指導案

指導者 広島市立古田中学校
教諭 鍋原 久雄

1. 日時 平成24年10月10日(水) 1校時 9:30~10:20
2. 学級 知的障害特別支援学級
3. 場所 知的障害特別支援学級教室
4. 単元名 わたしたちの生活とゴミとの関わり
5. 単元について

(1) 単元観

現在、我が国や世界において地球温暖化などの環境問題には依然として深刻な問題が横たわっている。これらの問題は広く地球全体に関わることであるが、決して私たちの住む地域と無関係ではなく、これから生きる生徒にとって解決すべき課題である。本学級では、1学年の取り組んでいる「地球環境の課題を自分たちの生活をもとに考えよう。」との共有化を図るとともに、生徒の実態を考え、数多くある環境問題の中から「ゴミ問題」を取り上げた。

「ゴミ問題」は、生徒にとって環境問題を考える上で身近な教材であり、自分たちの生活を出発点にして、体感、実感を伴った学習活動を行うことができる。ゴミを減らすための活動においても、その結果を視覚的に捉えやすく、意欲をもって継続的に取り組むことができる。

生徒たちがこれからの環境を守るために大切な行為であるゴミの処理に対する考えをしっかりと持てるようになるとともに、ゴミを減らすことが重要な取組であることに気付き、生徒自身が生活の中でゴミを減らすにはどうしたらよいかを考え、行動する上で適した単元といえる。

(2) 生徒観

本学級の生徒は、学習に対して意欲的であるが、社会的事象に対しては興味・関心が低い。グループによる話し合い活動は難しいが、一人一人はすすんで意見を述べることができ、自分と友達との感じ方や考え方に違いがあるということに気づき始めている。

環境問題に関しては、「地球温暖化」、「エコポイント」、「省エネ」などの言葉を耳にしたり口にすることはあるが、それがどういう問題に関するものなのか、理解したり説明することは難しい。ゴミ問題においても、ゴミは汚いもの、捨てるものという意識しかなく、環境問題と結びつけて考えるところまでは行きついていない。家庭から出るゴミについてもペットボトル、空き缶、空きびん、布切れ、生ゴミなどゴミの多様性については知っている生徒もいるが、どこで、どのように様々なゴミが処理されているのかを知らない生徒は多い。

(3) 指導観

本単元の指導にあたっては、まず各家庭で生徒にゴミ出し体験を行わせ、ゴミの分類の仕方や出す曜日が決まっていることや各家庭から出されるゴミは少ないと感じても、集積所にはたくさん集められていることを実感させ、より身近な問題だということを理解させる。

次に、わたしたちのくらしから出るゴミの分別を模擬体験することで、分別の必要性を理解するとともにその後のゴミはどのように処理されるのかを考えさせる。さらに、実際に清掃工場やリサイクルプラザを見学し、ゴミ処理の工夫とそれに関わる人々の努力を調べるとともに、自分たちの予想したゴミ処理の問題に目を向けさせていく。

生徒の実態から考え、課題設定については、生徒自ら設定するのは難しいので「ゴミの減量化、資源化に向けて何ができるか。」という課題を教師側で設定し進めていくが、各個人の興味や関心に基づいて学習を進めていく中で、行動化に向けての見通しを持たせていきたい。これらの過程を通して、ゴミを減らすための工夫を考え、資源として再利用することの大切さに気づき、これからの自分たちの生活の中で学んだことを自ら実行できるよう指導したい。

6. 単元の概要

(1) 単元の目標

- ・学校や家庭から出るゴミの種類や行方を調べ、健康な暮らしを守るためにゴミの収集や処理の仕事について理解する。
- ・日常生活から出るゴミの分別化、減量化やりサイクル化を推進していくために、自分たちがどのような取組を行うことができるか考え、行動することができる。

(2) 単元で育てようとする資質や能力及び態度

【学習方法に関すること】

- ア ゴミ問題に関心を持ち、様々な体験活動を通して、自分なりの課題を見つけ出す。
- イ 課題解決の方法や手順を考え、主体的に調べ学習ができる。
- ウ 自分が活動してきた過程や成果について工夫してまとめ、他者にわかりやすく伝える。

【自分自身に関すること】

- エ 目標を明確にし、課題の解決に向けて主体的に取り組む。
- オ 環境の大切さを理解し、自分でもできる事を考え、生活の中で実践することができる。

【他者や社会との関わりに関すること】

- カ 異なる意見や他者の考えを受け入れ、尊重する。
- キ お互いの特性を生かし、協同して課題を解決する。
- ク 課題解決に向けて自ら行動し、町内清掃等、社会活動へ参加する態度を身につける。

(3) 単元で学ぶ内容

- ア 多様化したゴミの種類とその処理方法を理解する。
- イ ゴミ問題に対する私たちのゴミ減量化の取組を考え、行動する。

7. 単元の評価規準

観点	学習方法	自分自身	他者や社会とのかかわり
単元 の 評 価 規 準	① ゴミ問題に関心を持ち、自分なりの課題を見つけ出すことができる。 【(2) -ア、(3) -ア】	① ゴミの減量化に主体的に取り組む。 【(2) -エ、(3) -イ】	① 異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重している。 【(2) -カ、(3) -イ】
	② 課題解決のために必要な情報を様々な方法の中から選んで収集している。 【(2) -イ、(3) -イ】	② ゴミの減量化に対し自分なりに実践していく課題を見つけ出すことができる。 【(2) -オ、(3) -イ】	② 協同学習を通して、意見を共有したり、交流することでお互いの考えを深め合っている。 【(2) -キ、(3) -イ】
	③ 自分の考えを分かりやすく他者に伝えている。 【(2) -ウ、(3) -イ】		③ 町内清掃等、社会活動へ参加している。 【(2) -ク、(3) -イ】

8. 指導と評価の計画 (全15時間)

小単元名 (時数)	主な学習活動	評価規準及び主な評価方法	
(1時間) オリエンテーション	・「みんなが幸せになる平和な社会」を目指して、「総合的な学習の時間」で取り組む環境問題の中でも身近な問題であるゴミ問題についての学習内容や学習の進め方を知る。	自 ①	観察による評価 ・行動観察
(1時間) ゴミの種類を考えよう	課題の設定 ・学校のゴミを調べたり、家から出るゴミの種類を考えさせる。	自 ①	観察による評価 ・行動観察

<p>ゴミ出し体験をしよう (2時間)</p>	<p>課題の設定 (体験)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2週間ゴミ出し体験を行う。家のゴミの出し方やゴミの種類、出されるゴミの量などを調べる。 ・ゴミ出し体験を終えて気付いたことや分かったことなどを発表し合う。 	<p>自 ① 他 ②</p>	<p>観察・制作物による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・ゴミ出し体験記
<p>ゴミの分別化を理解しよう (本時2/2時間)</p>	<p>課題の設定 (模擬体験)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くらしから出されるゴミは、何種類に分別されているか知るとともに、ゴミを分別したり、リサイクルすることができるようになる。 ・「わたしたちのくらしから出るゴミを分別しよう。」 	<p>学 ① 他 ①</p>	<p>観察・制作物による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・ワークシート
<p>ゴミ問題を考えよう (1時間)</p>	<p>課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「わたしたちの出したゴミはどこへ行くの」上記の学習問題を理解し、その問題にむかって調べることや調べ方を考えるとともに、各施設見学での質問などを考える。 	<p>学 ①</p>	<p>観察・制作物による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・ワークシート
<p>施設を見学しよう (2時間)</p>	<p>情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島市中工場および西部リサイクルセンターを見学し、ゴミの収集から処理までの仕組みや問題点について調べる。 	<p>学 ②</p>	<p>観察・制作物による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動観察
<p>見学したことをまとめよう (2時間)</p>	<p>整理・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学して分かったことを壁新聞の形式で模造紙にみんなで協力してまとめる。 	<p>他 ②</p>	<p>観察・制作物による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・壁新聞
<p>課題解決にむけて取り組もう (3時間)</p>	<p>整理・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多種多様なゴミの分類の仕方とリサイクルの重要性を理解し、自分たちがゴミを減らすためにどのように取り組んだらいいかを考える。 ・コンピューター室、図書室などから情報収集をする。 ・相手にわかりやすい発表内容になっているか整理し自分の考えをまとめる。 	<p>学 ② 自 ②</p>	<p>観察・制作物による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・資料の収集方法 ・資料のまとめ方
<p>自分の考えを発表しよう (1時間)</p>	<p>まとめ・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を通して、調べたことや自分の考えをまとめ、みんなの前で発表する。 ・他の生徒の考えをよく聞き、自分も取り入れることのできる取組を考え、今後の生活の中で行動できるものを見つけ出す。 	<p>学 ③</p>	<p>観察・制作物による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・自分の考えを発表

9. 本時の展開

(1) 本時の目標

くらしから出るゴミの分別の模擬体験学習を通して、ゴミの分別化を理解し、ゴミの処理について関心をもつことができるようになる。

(2) 本時の観点別評価規準（個別の目標）

生徒A：ゴミの分別化を理解し、きちんと分別ができるとともに、ゴミ処理の方法に対して予想を立てることができる。

生徒B：ゴミの分別化を理解するとともに、まわりの声掛けで分別ができる。

生徒C：ゴミの分別化を理解し、一人で分別できる。

生徒D：ゴミの分別化を理解し、きちんと分別ができるとともに、ゴミ処理の方法に対して予想を立てることができる。

(3) 準備物

集積所の写真、ワークシート、ゴミ分別表、○×カード、生活から出る色々なゴミ

(4) 学習展開

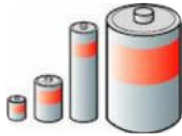
	学 習 活 動	◇指 導 上 の 留 意 点 (◆個 別 の 指 導 の 手 だ て)	評価基準 【評価方法】
導 入	<p>・あいさつ</p> <p>1. これまでの学習の流れを確認し、本時のねらいを知ろう。</p>	<p>◇ゴミをどんな種類に分けて、ゴミ出ししたか。振り返り、今後の見通を持たせる。</p> <p>◆集積所の写真を提示し、イメージが持てるようにする。(生徒B, C)</p> <p>◇本時の流れを確認させるとともに個々の本時の目標を明確にさせる。</p>	<p>・他の生徒の様子を見て号令をかけている。</p> <p style="text-align: center;">教 卓</p> <p style="text-align: center;">生徒A 生徒B</p> <p style="text-align: center;">生徒C 生徒D</p>
	<p>ゴミの分別がきちんとできるようになり、その後の処理について考えてみよう。</p>		
展 開	<p>2. 自分でゴミの分別の仕方を考えてみよう。</p> <p>3. 実際にゴミを分別してみよう。</p> <p>4. 分別したゴミは、どのように処理されるのか考えてみよう。</p>	<p>◇ワークシートに正しく分別して記入することができるか確認させる。</p> <p>◆分別が難しい場合は、ゴミ分別の表を提示し、正しく分別できるようにする。(生徒B, C)</p> <p>◇他者の分別の仕方をみて、自分の考えや意見をきちんと述べているか確認する。</p> <p>◇箇条書きをして、できるだけ多くの考えが出せるようにする。</p> <p>◆具体的なイメージがふくらむように声かけ等でヒントを提示する。(生徒A, D)</p>	<p>・資料を活用して正しく分別することができる。</p> <p>【ワークシート】</p> <p>・ゴミの分別に対して関心を持つことができる。</p> <p>【行動観察】</p> <p>・ゴミ処理について関心を持ち、学習問題を意欲的に考えている。</p> <p>【行動観察】</p>
ま と め	<p>5. 本時の学習を振り返って大切なことを確認しよう。</p> <p>○次時の学習の説明を聞きこれからの活動の見通しを持つ。</p> <p>・あいさつ</p>	<p>◇ゴミの分別方法が理解できたか確認問題に取り組みさせる。</p> <p>◇分別されたゴミが、どこで、どのように処理されていくか次時の学習を展望させる。</p>	<p>・本時の学習内容を理解できている。</p> <p>・他の生徒の様子を見て号令をかけている。</p>

これは何ゴミですか

名前 ()

問い：それぞれのゴミの絵は、どんなゴミに分類できますか。それぞれ線でつなげましょう。

①



• ペットボトル

②



(しげん)

• 資源ゴミ

③



• もえるゴミ

④



• リサイクルプラ

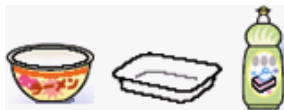
⑤



(ゆうがい)

• 有害ゴミ

⑥



• もえないゴミ

⑦

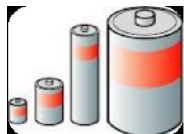


• その他プラ

かんがえてみよう！ ゴミの行くへ（どこに行くの？）

名 前： _____

①



有害ゴミ～

.....
.....
.....

②



燃えるゴミ～

.....
.....
.....

③



資源ゴミ～

.....
.....
.....

④



ペットボトル～

.....
.....
.....

⑤



もえないゴミ～

.....
.....
.....

⑥



リサイクルプラ～

.....
.....
.....

⑦



そのたプラ～

.....
.....
.....